「世間」の4つの特徴とそれに伴って派生する特徴

最終更新:2018年11月23日

| | | |
|---|---|---|
| 贈与・互酬の関係 | 説明 | **もらったものと等価なものを返す関係。世間では法と権利を基礎とした契約関係よりも優先されることが多い。** |
| | 派生する特徴 | 派生する特徴についての補足説明 |
| | 恩 | 物や親切行為など，有形無形に関わらず受け取ったもののこと。恩を受けると負い目を感じる。これは借金返済の感覚に近く，利子もつく。<br>例:手紙の返事が遅れた場合，多めの文章を書いて返信する。 |
| | 義理 | 受けた恩を返す義務のこと。恩を返さないのは義理を欠く事であり，「恩知らず」と言われる。この場合，借金を踏み倒したことと同じ，あるいはそれ以上に許されない行為であり，大きな恥となる。 |

| | | |
|---|---|---|
| 身分制 | 説明 | **身分的な序列。階級制度。年齢，性別，職業的地位，所属組織の知名度，職位，出身大学のランク，学歴など，様々な要素で細かな序列が決まる。** |
| | 派生する特徴 | 派生する特徴についての補足説明 |
| | 上下関係 | 地位関係あるいは従属関係のこと。一人ひとり，相手の序列に応じて言葉使いを変え，会話のたびに上下関係を意識する。<br>例:上司など，目上の人には敬語を使わなければいけない。 |

| | | |
|---|---|---|
| 共通の時間意識 | 説明 | **「世間」のなかでは過去も未来も「みんな同じ」時間を生きている(同期している)。このことから，円環的な時間意識，人間平等主義などの考え方が派生。** |
| | 派生する特徴 | 派生する特徴についての補足説明 |
| | 円環的な時間意識 | 時計やカレンダーが無かった古い時代に良く見られる時間の同期パターン。「昨年と同じ」が大切であり，同じことを繰り返すことに意義を求める。<br>例:「今後もよろしくお願いいたします」「今年も無事に過ぎました」 |
| | 人間平等主義 | 物事の判断基準や行動，状況が「みな同じ」という立場。能力や才能の差を認めない。個人が不在で集団主義的。自他の区別があいまい。人間平等主義はさらに下記の「ねたみ感情」などを生じさせる。 |
| | ねたみ感情 | 「上下関係」と「人間平等主義」という矛盾した関係が生み出す歪んだ感情。「怒り」や「悪意」の感情を生んだり，「いじめ」「ハラスメント」に結びつく。<br>例:被災地に高額寄付をした芸能人を「売名行為だ」とねたむ。 |
| | 相互監視 | 世間の目は日常的な相互監視の状況を作り出す。これに「ねたみ感情」が加わるとバッシングに結びつく。<br>例:生活保護受給者が少し贅沢をすると通報されたりネットでたたかれる。 |
| | 排他・差別的 | ウチ／ソトの区別。「みな同じ」という事が大事なので，「同じ」か「異質」かで線引きする。排除・無視という形の差別につながることも多い。<br>例:「外国人お断り」の店(これは明らかな人権侵害)。 |
| | 同調圧力 | 「みな同じ」を要求し，人と違うことを許さない風潮。<br>例:就活では全員リクルートスーツを着る。 |
| | 共感過剰シンドローム | 自他の区別があいまいになり、対象に過剰に感情移入し共感する状態。この状態が行き過ぎて反転すると強い憎しみに変わる。<br>例:好きなアイドルが自分の恋人だと勘違いし，拒否されると殺人に及ぶ。 |

| | | |
|---|---|---|
| 神秘性 | 説明 | **超自然的存在や神秘的な力，霊的なものに働きかける行為・考え方。呪術性とも言う。死者，人以外の生き物，自然，物なども対象になる。** |
| | 派生する特徴 | 派生する特徴についての補足説明 |
| | 俗信・迷信 | 非合理的な慣習や民間信仰と，それらに含まれる信念・価値体系のこと。<br>例:六輝(大安，仏滅)。縁起を担ぐ。占い。パワースポット。道祖神や観音様などへの信仰。願掛けやお参り。 |
| | 無宗教 | キリスト教のような1神教の宗教のことを創唱(そうしょう)宗教と言う。創唱宗教を持っていないという意味で「自分は無宗教だ」と言う日本人が多い。 |
| | 自然宗教 | 自然発生的・原始的宗教の総称。俗信・迷信もこれに含まれる。無宗教だと自覚している日本人の多くは，実はこの宗教を無意識的に信じている。 |
| | 多神教 | 様々な宗教を異教・邪教とみなさず寛容な姿勢。お盆やクリスマスなど，仏教やキリスト教の行事を取り込んでいる。 |
| | ケガレ | けがれたもの，汚れたものを忌む態度。ケガレには多種多様なものがある。<br>例:名誉を汚される(汚名を着せられる)ことは大変な恥だ。<br>例:犯罪者(というケガレた存在)のいる家族が近所から敬遠される。 |
| | 聖／俗の融合 | 宗教は畏怖畏敬の対象という側面もあるが，縁日など，神社やお寺への参拝を楽しむという保養の側面もある。 |
| | 儀式性の重視 | 成人式，結婚式，葬式，入学式，卒業式，開会式，閉会式，感謝祭，地鎮祭など，様々な儀式を重視する。 |